

2011年度

科目名	環境と社会(総合講座)A				
担当教員	安田 圭奈江				
配当	文 2・教育2・人間2		コード	24053	
開期	前期	講時	火曜日4限	単位数	2
授業テーマ	現代の公害・環境問題				
目的と概要	人類社会の発展と共に、さまざまな公害・環境問題が発生してきた。21世紀を「環境の世紀」にし、「維持可能な社会(Sustainable Society)」を実現していく為には何が必要か。これまでの公害・環境問題の被害・原因・背景・「解決」の過程からその教訓を学び、現在起こっている公害・環境問題(地球環境問題)をみる視点を養う。				
成績評価法	平常点(40%):講義時に実施するレポート(感想、質問など)の評価 学期末に行なう試験(60%):論述式(講義の基本的な内容が理解されているか、自分の考えが書かれているかという点を評価基準とする)				
テキスト	必要に応じて講義レジュメや資料を配布する。PPT、DVDなども使用する。				
参考書	講義中に適宜紹介する。				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	日常、新聞・テレビで報道される環境関連のニュースに興味を持ってほしい。また、範囲について予習して講義に臨むこと。				
講義計画					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. はじめに —なぜ、公害・環境問題を学ぶのか?—</li> <li>2. 公害問題 (1) 水俣病</li> <li>3. 公害問題 (2) イタイイタイ病</li> <li>4. 公害問題 (3) 四日市ぜんそく</li> <li>5. 公害問題 (4) カネミ油症問題、アスベスト問題</li> <li>6. 現代の公害・環境問題 (1) 高度経済成長と公害</li> <li>7. 現代の公害・環境問題 (2) 地下水・土壌汚染問題</li> <li>8. 現代の公害・環境問題 (3) 廃棄物問題とリサイクル</li> <li>9. 現代の公害・環境問題 (4) 環境問題の国際化</li> <li>10. 地球環境問題 (1) 地球環境問題とは何か</li> <li>11. 地球環境問題 (2) オゾン層破壊と酸性雨、砂漠化</li> <li>12. 地球環境問題 (3) 地球温暖化の影響と地球温暖化防止に関する国際間の取り組み</li> <li>13. 地球環境問題 (4) 再生可能エネルギー普及に向けた取り組み</li> <li>14. 「維持可能な社会(Sustainable Society)」の実現に向かって</li> <li>15. 講義のまとめ</li> </ol>					